

『<sup>わ</sup>環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成19年4月19日	
		作成部署	土木建築部砂防室	
事業名	上林Ⅱ	構想番号		
	地すべり対策事業	地区名	綾部市上林地内	
概算事業費	3.2億円	事業期間	平成19年度～平成24年度	
事業概要	法枠工			
関連する公共事業	該当なし			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
	主要な評価の視点			
地球環境・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化 (CO<sub>2</sub>排出量等)</li> <li>地形・地質</li> <li>物質循環 (土砂移動)</li> <li>野生生物</li> <li>・絶滅危惧種</li> <li>生態系</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	当該地周辺は緑豊かな自然環境が残されており、これらへの影響に対して十分な配慮を行う必要がある。	工事箇所において、現地の植生を可能な限り残したり、在来種を使用したりして、良好な自然環境を保全する。	△
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>水環境・水循環</li> <li>大気環境</li> <li>土壌・地盤環境</li> <li>騒音・振動</li> <li>廃棄物・リサイクル</li> <li>化学物質</li> <li>粉塵</li> <li>電磁波・電波・日照</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	事業の実施に伴って、温室効果ガスの発生や騒音が予測されるため、これらを抑制する必要がある。	低排出ガス対策の施工機械を使用したり、工事車両の台数を減らすなど、排気ガス、騒音を減少させるものとする。	△
地域個性・文化環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観</li> <li>里山の保全</li> <li>地域の文化資産</li> <li>伝統的行祭事</li> <li>地域住民との協働</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	当該地周辺は緑豊かな景観が広がり、周辺の自然環境を保全する必要がある。	法面については緑を極力残すよう、周辺環境になじむよう配慮する。	△
地域の環境像	事業実施により、地域住民の安心・安全を確保するとともに自然景観の保全に努める。			
特記事項	特記事項なし			

※「環境評価」欄には、評価項目ごとの環境配慮の自己評価を記載する。(改善○、中立△、悪化×)